

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成27年2月19日（木）午後7時30分～9時
会場	西浦公民館
地域座談会の内容（質疑応答の内容等）	
<p>① 市独自で道路の排雪作業は行わないのか。</p> <p>→ 町内会でまとまっていたら、最高12万円まで排雪作業に対して補助金を支給します。豪雪対策本部となり災害の位置付けとなれば、市で排雪作業を行うことはあります。</p>	
<p>② 重機を使用して一カ所に集積しトラックで排雪した場合は、補助金が該当するのか。</p> <p>→ 該当します。ぜひ、建設管理課に相談してください。</p>	
<p>③ 新第5次振興計画のけじめの時期となるのか。地域創生についての市長の考え方は。</p> <p>→ 数字上だけは、景気は上向いていると発表になるが、地方はなかなか活性化していかない。人口も東京一極集中であり地方が活性化していく必要があり、農業県としてのイメージもありさくらんぼ、米、伝統野菜など寒河江が元気になっていくことが必要。雇用の場を確保し、人口減を観光分野で交流人口を増やすことが大事であり、さくらんぼ以外での誘客を図り慈恩寺の国史跡指定と合わせ本市の情報を県内外に発信していきたい。地方創生として27年度は国から職員を派遣していただき活性化を図っていく。新第5次振興計画の最終年度であり、戦略を練りながら寒河江の将来ビジョンを見据えた新しい計画づくりをしていく。</p>	
<p>④ 市営西浦住宅と雇用促進住宅の今後の予定はどうなっているのか。以前の座談会でも明確な回答はいただいていない。市としての考えは。</p> <p>→ 市営住宅はS47年築、40年経過し16戸入居者がおり、募集を停止しているが即退去とはいかない。新しく市営住宅を建設する必要があり市営住宅計画を作成する。新住宅となれば家賃が上がり低所得者は入居できない。老朽化した市営住宅を取り壊して1カ所にするのかも含めて来年度検討する。</p>	

雇用促進住宅は、撤去を促進している話は聞いている。市に売却の打診はあったが S47 建築の 5 階建、エレベーターもなく耐震工事も必要となり、改築経費が掛かる。民間売却しても差し支えない同意を入居者からとっている。今後、雇用促進と意向を確認し話を聞いて対応したい。

⑤ **ナンバーを外した車の放置もありスラム化が進み環境上もよろしくない。更地にして払下げしていただき、その場所に市営住宅を建設する案は如何か。**

→ 話を聞いてみて前に進む方向で考えたい。

⑥ **市営住宅前は 4 m 道路であり降雪時期は車 1 台通るのがやっとである。改築後は最低でも 6 m 道路にしてほしい。雪捨て場の確保が必要である。**

→ 他の座談会でも市営住宅を更地にして夏は公園、冬は雪捨て場とする案はいいが、入居者をどうするかが課題である。道路幅は十分確保したい。

⑦ **ロータリー車での除雪の際に、申請場所ではないが、すれ違えないような個所を素通りしていく。言われた個所のみ除雪は市民感覚からずれている。**

→ 事前にその場所も申請していただくと対応いたします。

⑧ **元農協スタンド空き地を雪捨て場として利用したい。**

→ 今年は無理ですが、近くにあれば大変楽ですね。話をしてみます。

⑨ **市営住宅入居者は、地域の清掃行事に不参加、下水道未接続で汲み取り方式であり害虫発生するなど不衛生極まりない。清掃作業を市職員で対応できないのか。**

→ S47 年建築物であり近いうちには何とかしたい。抜本的な対策のためにも住宅の改善に向けていかねばならない。改善策を講じていく。

⑩ **側溝がよどみ残飯も流し、虫も発生する。**

→ 住宅建設とは別に検討して対策を講じます。知恵を出していきます。除雪のことであるが、10 c mにも満たないのに何度も除雪車が来て税金の無駄使いであるとの市長への手紙での指摘もある。道路角など見えづらいつかあれば除雪相談窓口で電話していただければ、すぐに対応します。日常生活に支障がないように対応します。

⑪ **マツダ自動車から西側踏切が線路部分だけ狭く、歩道接続なるように改善を要望する。**

→ 南部地区は住民まとまりがよく要望書をいただく機会が多い。第1 要望は南部小ビオトープ整備の要望書をいただき整備した。第2 要望は踏切整備である。JRとの協議が必要であり、何とか拡張するための概算見積経費500万を予算化した。JR側は安全優先第1であり踏切工事となれば、工事期間中の代行バス等の経費がかかる。

⑫ **南部地区に生鮮食料品の店が無いので誘致が必要なのではないか。小売店舗も少なく駅前のセブンイレブンが賑わっている。生協バスを運行できないものか。**

→ 西川町では、生協バスは3年前から巡回してもらっているが話をしてみたいと思う。条件整備など工夫して考えていきたい。